



2017-2018年度 国際ロータリー第 2580 地区 東京東大和ロータリークラブ例会報告

ロータリー：
変化をもたらす

第2580地区テーマ 『感動と調和』
ガバナー 吉田 雅俊

第 2221 回
2017.9.19

RI 会長
イアン H. S. ライズリー

クラブテーマ 『楽しく魅力あるロータリー
ライフを過ごすためには』

第 46 期 クラブ会長 虎井 廣志



点鐘：虎井 廣志 会長

ソングリーダー：尾崎 誠 会員



・ロータリーソング「奉仕の理想」
斉唱

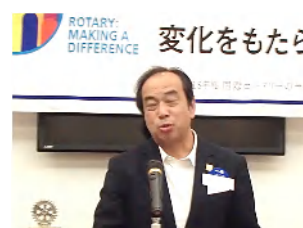
お客様紹介：虎井 廣志 会長



吉田雅俊ガバナー



小峰博昭地区副幹事



東京四谷RC 佐藤文則様

会務報告：虎井 廣志 会長



・先週、交通安全市民の集いにクラブを代表して行って参りました。秋の交通安全週間ということのお話と、警視庁音楽隊の演奏や子供たちの合唱、毒まむし三太夫さんの講演がありました。

幹事報告：藤宮 志津子 幹事



・一般財団法人比国育英会バギオ基金より、バギオだよりが届いています。

- ・ 例会場：〒207-0022 東大和市桜が丘 1-1330-19
BIGBOX東大和内
TEL 042-566-6411
- ・ 事務局：〒207-0014 東大和市南街 5-89-11 2F
TEL 042-564-8338 FAX 050-3488-1715
- ・ E-mail：info@higashiyamato-rc.org

- ・ 例会日：毎週火曜日 12:30~13:30
- ・ 創立：1972年2月23日
- ・ 認証：1972年3月3日
- ・ 日本RC認証 No.1100

Rotary 
東京東大和ロータリークラブ

お客様ご挨拶 : 東京四谷RC 地区大会実行委員長 佐藤文則様



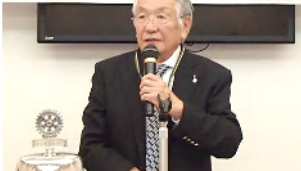
変化をもたら



・本年度の地区大会は、来年の2月20日～21日の2日間『新宿京王プラザホテル』で開催されます。RI会長代理が第2500地区パストガバナー足立功一様(釧路北RC)に決まりました。本日、大会のパンフレットをお配り致しました。内容は、ご確認ください。
当日は、全員登録、全員出席をお願いします。

出席率発表 : 岩田 英樹 出席委員長

2017-18年度 四谷RC - クラブの



会員数	出席者	出席率	修正
24名(免除者2名)	15名(免除者0名)	68.18%	

ニコニコ発表 : 木下 富雄 親睦委員長



変化をもたら



東京四谷RC 佐藤文則様 今年度の地区大会は来年の2月20日(火)～21日(水)。新宿の京王プラザホテルで開催されます。楽しく思い出に残る地区大会にします。皆様、家族ふるってご参加下さい。
虎井廣志会長 2580地区ガバナーの吉田雅俊様、副幹事の小峰博昭様ご訪問頂きありがとうございます。
地区大会実行委員長佐藤文則様ようこそいらっしゃいました。

藤宮志津子幹事 本日はガバナー公式訪問を受けて皆、改めて勉強させていただきました。ありがとうございました。

守重勝弘会員 吉田ガバナー、小峰地区副幹事本日のご指導ありがとうございました。
東京四谷RC 佐藤様御来会ありがとうございます。

若林和男会員 吉田ガバナー本日の訪問楽しみにしていました。
第14回おどりフェスティバル雨天にもかかわらずありがとうございました。

岩田英樹会員 ロータリークラブガバナー公式訪問吉田ガバナー、小峰副幹事ありがとう御座いました。
一年間宜しく願い致します。

尾崎 誠会員 吉田ガバナー、小峰副幹事、佐藤地区大会実行委員長、お忙しいなかありがとうございます。

ニコニコ 本日計 17,000円 累計 250,000円

ガバナー公式訪問：国際ロータリー 第2580地区 ガバナー 吉田 雅俊 様



・今年度のイアン H.S.ライズリーRI 会長のテーマは『ROTARY:MAKING A DIFFERENCE(ロータリー:変化をもたらす)』です。

それぞれどの様な方法で奉仕をすることを選んだとしても、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらす、その活動が、人数が多かろうと少なかろうと、誰かの人生をより良くしていける。ライズリーRI 会長は、「このことにより充実感を得ることができ、この充実感は、毎週、毎年『変化をもたらす』ロータリーの一員であるから湧き出てくるものである」と言っています。「ロータリーは何ですか」という問いに『ロータリー:変化をもたらす』というテーマで答えますとも言っています。

私の今年度のキーワードは、『感動と調和』です。そして行動指針は『研修と実践』です。

ロータリーが、その活動において、感動をとめない、そして社会と調和のとれたものであったからこそ、1905年設立以来現在まで112年間にわたって、200ヶ国を超えるまで普及してきたのだと思います。

しかし現在、社会貢献型NPO活動等が盛んになる一方、ロータリー先進国においては日本も含めて、ここ10数年会員数は減少の一途をたどっています。それはなぜでしょう？

奉仕するものとされるものが感動の絆で結ばれること、これがロータリーのサービスではないかと私は思います。そして、世の中と調和してこそ普遍的サービスと言えると思います。

ロータリー活動のあり方そのものも、ダイバーシティの時代を迎えた今、世の中の現状や価値観との調和が求められているのではないのでしょうか。

2017-18年度は、この『感動と調和』をキーワードに、5大奉仕、米山奨学委員会そしてロータリー財団の活動を行うよう推奨して行こうと考えております。

2016-17年度から吉田建二地区研修リーダーのもと、研修を3年間の継続活動とすることを上山直前ガバナー・吉田雅俊・松坂ガバナーエレクトで合意致しました。

上山ガバナー年度は『親睦と研修』が重点項目でした。

2017-18年度は『研修と実践』を行動指針とし、前年度から引き続き幅広の研修をベースに、実践検証を各クラブに推奨していこうと思います。

各クラブに於かれましては、選任された研修リーダーを中心に、地区やRIから提供される種々の情報やアドバイスを活かして、研修実践活動を進めて頂きたいと思います。

また、当2580地区には6分区ありますが、ガバナー補佐に分区の取りまとめをお願いしますので、それぞれ分区の独自性を大いに発揮して頂きたいと考えております。

ガバナー公式訪問 卓話原稿 (クラブ週報用)

